

## 令和8年第2回教育委員会議事録

開催日時	令和8年2月17日(火)
	午前9時30分～午前11時50分
場所	八潮市役所会議室3-4
出席者	教育長 井上 正人
	教育長職務代理者 加藤 正道
	委員 木下 史江
	委員 高橋 洋一
	委員 橋本 珠美
事務局出席者	教育部長 千葉 靖志
	教育部理事 猪原 誠一
	教育部参事兼文化財保護課長兼資料館長 高山 治
	教育部副部長兼学務課長 山内 修
	教育総務課長 松本 啓介
	新設小学校準備室長 柳町 貴栄
	新設小学校準備室主幹 古川 剛
	社会教育課主幹兼公民館長兼図書館長 藤田 啓介
	学務課主幹 坪田 桂樹
	学務課主幹 竹田 紘子
	小中一貫教育指導課長 山口 朋幸
	教育総務課庶務係長 関根 郁也
	教育総務課庶務係主任 片岡 達也

《開会の言葉及びあいさつ》 井上教育長

《会議事項》

1. 会議録の承認について

(1) 令和8年第1回教育委員会定例会分

[出席教育委員全員が承認]

2. 教育長諸報告について [別紙のとおり]

3. 議 題

議案第4号 令和7年度八潮市一般会計補正予算案の提出について

[説明者 松本教育総務課長]

教育に関する事務に係る部分の歳入歳出補正予算案を八潮市長に要求することについて、議決を求める。

令和8年2月17日提出

八潮市教育委員会教育長 井 上 正 人

提案理由 歳入歳出予算の過不足を見込み、令和7年度八潮市一般会計補正予算案として八潮市長に要求するため、この案を提出するものである。

(資料説明)

(質疑)

○木下委員

2歳出②学齢簿システム導入委託料、⑩就学援助システム標準化対応業務委託料について、どのようなシステムなのか教えてください。

●坪田学務課主幹

学齢簿システムにつきましては、子どもたち一人ひとりに生年月日・住所・指定された学校などの情報を現在すべて紙で管理し、数年分保管しているが、それをデータ化してシステム移行するものでございます。

同様に就学援助システムにつきましても、一部手作業の部分がございまして、データ化することで全庁的に共有できるようにするものでございます。

[ 教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。 ]

#### 議案第5号 令和8年度八潮市一般会計当初予算案の提出について

[ 説明者 松本教育総務課長 ]

教育に関する事務に係る部分の歳入歳出当初予算案を八潮市長に要求することについて、議決を求める。

令和8年2月17日提出

八潮市教育委員会教育長 井 上 正 人

提案理由 令和8年度八潮市一般会計当初予算案として八潮市長に要求するため、この案を提出するものである。

(資料説明)

(質疑)

**○高橋委員**

歳入 No.14 鈴木孝行教育基金繰入金について、再度寄附がいただけることはあるのでしょうか。また、資金を増やすために運用は行っていますでしょうか。

**●松本教育総務課長**

再度寄附があるかどうかは伺っておりません。また、預金利息については、事業費に充当いたします。

**○木下委員**

鈴木孝行教育基金について、8ゼミや英語検定料に活用されているが、何名分の費用にあたるのでしょうか。

また、大原小学校の配膳室空調設備設置工事費について、なぜ今回大原小学校だけなのかと他の学校の状況を教えてください。

**●山口小中一貫教育指導課長**

まず、英語検定料助成金については、生活困窮家庭を対象としており、ジョイスタの英検対策講座は例年実施しているものでございますが、受講生を対象としております。また、来年度は回数を増やして、それぞれ30名ずつを計画しておりますので、100名ほどが対象となります。

8ゼミについては、小学校3年生以上を対象としておりますので、国語・算数をまず考えており、中学校では数学で各20名ずつの教室が作れたらと思っております。サマースクールとして5日間程度実施を計画しております。

#### ●竹田学務課主幹

配膳室の空調につきましては、令和6年度に潮止小学校で初めて設置いたしました。令和7年度は設置できませんでした。今回なぜ大原小学校かと言いますと、配膳室の部屋が仕切られている状態のため、空調を設置するだけで環境が改善されるとのことで設置に至りました。他校についても計画的に設置していきたいと思っております。

#### ○加藤教育長職務代理者

8ゼミについて、夏と冬の違いはありますか。

#### ●山口小中一貫教育指導課長

例年の8ゼミは小学校5年生を対象に約200名を各校で募っていただいております。併せて入試対策講座は、中学校3年生を対象に今年度は20名程度が参加いたしました。それに加えて、時期、対象学年や内容を検討したところ、夏休みの時期を計画いたしました。冬の場合であれば、3学期に各学校を会場としておりますが、学校の負担軽減の観点から、市役所や公共施設の会議室を利用する計画となっております。学力向上が目的であるため、そこまで規模は大きくできないとの考えで、先ほどお伝えした規模となっております。

また、鈴木孝行教育基金について10年後も続けられるよう規模を抑えている状況もございます。

[ 教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。 ]

議案第6号 八潮市立公民館設置及び管理条例施行規則及び八潮市立資料館条例施行規則の一部を改正する規則について

[ 説明者 藤田社会教育課主幹兼公民館長兼図書館長 ]

八潮市立公民館設置及び管理条例施行規則（昭和53年教委規則第6号）及び八潮市立資料館条例施行規則（平成元年教委規則第13号）の一部を別紙のとおり改正したいので、議決を求める。

令和8年2月17日提出

八潮市教育委員会教育長 井上 正人

提案理由 口座振替の振替日を変更するため、この案を提出するものである。

（資料説明）

（質疑なし）

[ 教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。 ]

議案第7号 八潮市立学校小規模特認校制度に関する要綱の停止に関する告示について

[ 説明者 山内教育部副部長兼学務課長 ]

八潮市立学校小規模特認校制度に関する要綱（令和5年教委告示第9号）を別紙のとおり停止したいので、議決を求める。

令和8年2月17日提出

八潮市教育委員会教育長 井上 正人

提案理由 八潮市立学校小規模特認校制度の要綱の停止について告示したいため、この案を提出するものである。

（資料説明）

（質疑なし）

[ 教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。 ]

議案第8号 八潮市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画について

[ 説明者 坪田学務課主幹 ]

八潮市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画を別紙のとおり定めたいので、議決を求める。

令和8年2月17日提出

八潮市教育委員会教育長 井上 正人

提案理由 令和7年6月、公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法が改正され、公立義務教育諸学校等における働き方改革の一層の推進、組織的な学校運営及び指導の促進並びに教員の処遇の改善を図るため、教育委員会に対する業務量管理・健康確保措置実施計画の策定及び公表等の義務付けられたことから、この案を提出するものである。

(資料説明)

(質疑)

○木下委員 (意見)

働き方改革に取り組んでいただいているところですが、一方で先生方のやりがいとは何か考えてみると、子どもたちの成長や共有する時間であったり、職場環境であったりだと思うので仕組みも大事だが、心の豊かさも併せて取り組んでいくことが、やりがいに繋がると思います。

●坪田学務課主幹

働き方改革の会議を開催したところ、先生方に働きがいとは何ですかと聞いたときに、子どもたちの笑顔や、もっとここを良くしたいという意見がたくさん出てきました。現在は、働き方改革と教員として大切な部分の両立という点で過渡期になると感じています。ただ、今回ストレスチェックを分析したところ、業務量が大きいいということが全年齢でございましたが、良かった点として、若い世代の方に多かったのが、上司や周りのサポートに助けられているという結果が出ましたので、少しずつ土台が出来てきているのかなと感じております。委員が

おっしゃるとおり、気持ちの部分も大事にしながら、出来ることから進めていきたいと思います。

[ 教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。 ]

議案第9号 県費負担教職員である校長及び教頭の任免に係る内申について

[ 説明者 坪田学務課主幹 ]

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第38条第2項の規定により、埼玉県教育委員会に任免の内申をしたいので、議決を求めます。

令和8年2月17日提出

八潮市教育委員会教育長 井上 正人

提案理由 県費負担教職員である校長及び教頭の任免について埼玉県教育委員会に内申するため、この案を提出するものである。

(資料説明)

(質疑)

**○木下委員**

大瀬小学校の教頭先生が2人体制となったのは、大規模校となったからでしょうか。

**●坪田学務課主幹**

特に基準がございませんが、おおよそ児童が850人以上となると2名配置となります。

[ 教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。 ]

議案第10号 八潮市公設給食センター設置に向けた基本方針について

[ 説明者 竹田学務課主幹 ]

別紙のとおり八潮市公設給食センター設置に向けた基本方針を定めたいので、議決を求めます。

令和8年2月17日提出

八潮市教育委員会教育長 井 上 正 人

提案理由 八潮市公設給食センター設置に向けた基本方針（案）を作成し、パブリックコメントを実施した結果を踏まえて、八潮市公設給食センター設置に向けた基本方針を定めたいため、この案を提出するものである。

(資料説明)

(質疑なし)

[ 教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。 ]

#### 4. 各部課長報告・連絡事項

##### ●千葉教育部長

(1) 令和8年第1回八潮市議会定例会会期及び日程表（案）について

資料をご覧ください。会期については、令和8年2月27日から3月18日までの21日間となっております。3月2日が一般質問の通告の締め切り、3月4日が総括質疑の通告の締め切り、3月9日が総括質疑の本会議、3月10日が総務文教常任委員会でございます。そして、3月16日から18日にかけて一般質問がございまして、19日に閉会という日程となっております。

(2) 令和8年1月分「市民の声ボックス」の受付及び処理状況について

令和8年1月分「市民の声ボックス」の受付及び処理状況についてでございます。1月につきましては3件のご意見をいただいておりますので、それぞれ担当課長よりご説明させていただきます。

##### ●藤田社会教育課主幹兼公民館長兼図書館長

令和8年1月分「市民の声ボックス」の受付及び処理状況について、社会教育課では図書館係に対し2件の投書がありました。

まず、1件目は「図書の貸出履歴をWEBで見られるようにしてほしい。」に対してですが、図書館における利用者の貸出記録につきましては、個人情報とい

うことはもちろんですが、それだけではなく、思想や嗜好、信条なども含まれていますので、資料が返却された後は図書館システムから削除され、過去の貸出履歴を確認できなくなっております。

しかし、このようなご要望は以前からございましたので、図書館といたしましては、利用者の皆様方に読書通帳を配布してご自身で専用機にて印字して記録していただいているところです。今回投書をいただいた方は、すでにそちらを利用いただいているようですので、そちらに加え、利用者ご自身で記録いただけるようにと、図書館ホームページにおいて提供しているブックリスト登録のサービスをご紹介しました。

ブックリストにつきましては、八潮市立図書館ホームページにおいて、パスワードを登録いただきますと、ログインして、ご自身で読み終わった本やこれから読みたい本などをカテゴリ別に管理いただくことができますので、そちらの活用をおすすめしたところです。今後、ブックリストの活用について、より周知を図ってまいりたいと考えております。

次に2件目は、蔵書が少ない、特に、ベストセラー等の予約が多数入っている本の順番待ちの期間を短くするために、もう少し、購入を図ってもらいたいとのご要望でしたが、図書館では市民の皆様の読書活動を支援するため、幅広い世代のニーズにあったジャンルの本をバランス良く取り揃える選書を行っております。限りある資料費を効率的に活用する必要があるため、また、著者や出版社の権益等への配慮も必要であることから、場合によっては、長くお待たせしてしまう状況となっております。

また、新たな複本の購入につきましては、予算の関係や出版社等への配慮から、1館で2冊程度、八幡・八條両図書館合わせても4冊程度となってしまいますが、利用者の皆様のお手元にできるだけ早くお届けできるように、予約連絡におきましても効率化を図ることを心掛け、また、他自治体の図書館の状況等も参考に、今後も引き続き、方策を検討してまいりたいと回答したところでございます。

●山口小中一貫教育指導課長

小中一貫教育指導課宛、メールにて頂戴しました投書についてご説明いたし

ます。投書内容は、「市内において学力面で一定水準を目安に進学を考えられる学校の選択肢が限られており、多くの家庭が市外の進学校や私立校、大学付属校などを含めて進学先を探さざるを得ない状況だと感じています。通学距離や経済的な負担を考えると、市内においても意欲ある生徒が安心して学び、将来の選択肢を広げられる教育環境の整備は重要であると感じています。ぜひ、学力向上への取り組みや進学環境の充実について、具体的な検討を進めていただければ幸いです。」とのことでございました。

返信不要とのことで業務の参考として処理いたしました。貴重なご意見としてしっかりと受け止め、今後も市内小中学生の学力向上及び市内小中学校の教育環境の充実について鋭意取り組んでまいります。

#### ●猪原教育部理事

##### (1) 市内小・中学校の様子について

まず、学年・学級閉鎖等の状況について、2月に入って流行が加速しており、2校で5つの学年が学年閉鎖、8校22クラスで学級閉鎖という状況でございました。引き続き各校には感染拡大防止について対応いただくよう話をさせていただきました。

続いて高校入試関係について、公立は明日から2日間を志願先変更の期間となっております。活用状況を確認すると倍率を考えて変更する生徒が12名程度いるとのことでした。

八潮中が一番多く、7名。他の学校は1名～2名

学力が高い学校を受検する生徒は、私立の押さえもあるので、変更する生徒はほぼいない。押さえが取れていない、又は私立の併願があるが、実際は行くことができない生徒等が変更している。

八潮フロンティア高校では、普通科120名、ビジネス探求科120名、合わせて240名を募集しているところですが、普通科については倍率1.0を超えていない状況となっております。具体的には普通科の足りない人数が6名程度と

なります。対してビジネス探求科では倍率1.0を超えており、プラス10名程度となっております。

また、市内で八潮フロンティア高校を志望している人数ですが、普通科が40名、ビジネス探求科が59名、合計で99名が志望している状況でございます。中学校別の内訳としては、大原中学校が30名で一番多く、続いて八潮中学校で28名が受験予定となっております。

最後に学年末に向けて各学校では、3学期をゼロ学期と捉え、次年度の準備期間と位置づけ対応しています。

#### ●松本教育総務課長

第3期八潮市教育計画「はばたき」策定スケジュールについてご説明いたします。教育総務課資料をご覧ください。

八潮市教育計画「はばたき」は、教育基本法第17条第2項の規定に基づく、教育の振興のための施策に関する基本的計画であり、本市においては、第5次八潮市総合計画、八潮市教育大綱等も踏まえた教育計画として、平成28年8月に第1期計画を策定し、改めて、令和4年度から令和7年度までを計画期間とする第2期教育計画を策定いたしました。この第2期計画が今年度末をもって計画期間終了となることから、新たに令和8年度から令和11年度までを計画期間とする第3期計画を策定するものでございます。

なお、第3期計画の策定に際しましては、現在見直しを行っている学校適正配置指針・計画の内容とも整合性を確保する必要があることから、現行計画である第2期計画の計画期間を延長するものいたします。延長する期間については、学校適正配置指針・計画の見直しの進捗状況を考慮して決定いたします。

続いて、策定の手順につきましては、第3期計画の策定にあたり、第2期計画をベースとしつつ、同計画策定以降の記載内容の変更に適切に対応するため、関係各課に対し最新の内容への見直しを依頼し、所要の修正をすでに行っております。

今後の改定作業に際しましては、第2期計画からの社会情勢の変化、子どもを取り巻く状況及び教育課題の動向を踏まえ、教育委員会としての総合的な観点から、計画内容の見直し及び刷新を行ってまいります。別紙が策定スケジュールの全体となっております。

本日の教育委員会へのご報告後、引き続き素案の作成を進め、3月下旬の教育委員会にて改めて素案の内容とパブリックコメントの実施につきご報告したいと考えております。その後、4月一杯でパブリックコメントを実施し、パブリックコメントの結果及び最終案について5月下旬の教育委員会へ改めてご報告した後、総合教育会議に学校適正配置指針・計画とあわせてお諮りし、最終的には6月下旬の教育委員会でご審議いただきたいと考えております。

なお、資料として、関係各課に対し最新の内容への見直しを依頼し、修正した現時点での素案をお付けしております。

#### ●古川新設小学校準備室主幹

(1) 花桃小学校開校準備だより令和8年2月第3号について

私からは1点、花桃小学校開校準備だよりについてご説明いたします。新設小学校準備室資料1をご覧ください。

こちらはすでにHPにて公開済みでございます。内容については、1 花桃小学校保護者説明会についてです。3月8日大曾根小学校、3月14日大瀬小学校にて開催いたします。すでに保護者には周知してあります。2 花桃小学校の校章デザインの公募結果です。最終候補作品の3点の補正が終わり、デジタル化したものがそちらにある3点になります。それぞれのデザイン案の説明や込めた思いも載せてあります。現在、大曾根小・大瀬小・潮止中学校の3校の児童生徒がアンケートを行っています。その結果をもとに、花桃小学校の校章を決めていきます。来月の定例会で議案として上程する予定でございます。

#### ●柳町新設小学校準備室長

## (2) 新設小学校建設工事の契約変更について

新設小学校準備室資料2をご覧ください。

契約変更の理由といたしましては、インフレスライドといわれる人件費や物価高騰について工事受注者から条項適用の申出があったためでございます。その上で、申出が適正かどうかを審査し、変更するものでございます。

もう1点の理由として、現時点において工事内容の一部に変更が生じていることから、以上2点を差し引きし、契約額を変更するものでございます。

インフレスライドについては増額、設計変更分については、減額または増額となっております。具体的な変更契約金額の内訳といたしまして、建築工事・外構工事では、設計変更分は当初予定していた杭長より短く済んだため減額、インフレスライド分は増額となっております。電気設備工事では、設計変更分は盤類を集約することができたため減額、インフレスライド分は増額となっております。機械設備工事では、設計変更分は環境により優しい空調設備新冷媒への変更により増額、インフレスライド分も増額となっており、変更契約議案について、次の3月議会へ上程を予定しております。

### ●藤田社会教育課主幹兼公民館長兼図書館長

## (1) 松之木小学校における放課後こども教室について

社会教育課から報告事項1点についてご説明させていただきます。社会教育課資料1をご覧ください。

「松之木小学校における放課後こども教室について」でございます。近年、放課後のこどもの遊び場が減少するなど、放課後のこどもの居場所の確保が課題となっております。こうした状況を踏まえ、教育委員会では小学校の教室・体育館・校庭などを使用し、子どもたちの安全・安心な居場所を設け、放課後のこどもの居場所づくりを目指すため放課後こども教室を実施するものでございます。

令和8年度は松之木小学校において、夏休みや冬休みなどの長期休みを除く5月から2月までの毎週木曜日の放課後から17時まで、冬季11月から2月

は16時30分まで、体育館や校庭を使用して実施します。なお、対象は松之木小の全児童で保護者の就労の有無などの条件はございません。スタッフは松之木小のPTAや地域の方を有償ボランティアとしてご協力いただく予定です。

内容は学童保育と違い、預かりではありませんので、原則はスタッフが先導するのではなく、参加する児童が自ら何をするか考え、スタッフが見守る形になります。

参加方法は、参加希望の児童・保護者に登録をしていただき、民間の学童保育などで活用しているICカード等で出欠を把握できるICTシステムを活用して、当日の参加意向や参加状況を把握することになります。なお、参加費は無料ですが、傷害保険及び賠償責任保険の500円は実費負担していただきます。

必要な経費は記載のとおりで3月議会の予算案で計上しております。最後にスケジュールですが、現在、松之木小のPTAと実施にむけた協議を行い、様々な課題や懸案事項をいただいております。3月議会で予算の承認をいただいた後にICTシステム事業者と契約、必要な消耗品等を購入し、GW明けの実施を目指しております。

#### ●高山教育部参事兼文化財保護課長兼資料館長

##### (1) 体験講座「雛飾りづくり」の実施結果について

文化財保護課からの報告・連絡事項は3点でございます。はじめに、体験講座「雛飾りづくり」の実施結果についてご報告いたします。文化財保護課資料1をご覧ください。

1月24日と1月31日の2日間にかけて開催いたしました講座では、行事の発生起源や変遷を学ぶとともにつるし雛のモチーフ「うぐいす」と「つばき」の製作体験を行いました。講師には、市民協働の観点から、資料館でサークル活動を行っている文化サークルの方々をお招きし、1日目は13名、2日目は10名の参加がございました。

また、参加者が講座で作った作品は、現在開催中の季節展示「資料館のひなまつり」の会場で展示発表させていただいております。今回の講座は、伝統行事の継承を目的としたものでございますが、市民協働の一つの事例ともなったのではないかと考えております。

## (2) 季節展示「資料館のひなまつり」の開催について

次に、季節展示「資料館のひなまつり」の開催についてご案内いたします。文化財保護課資料2をご覧ください。

2月14日より、資料館併設古民家を会場に、家の伝統行事として永く受け継がれてきた「ひなまつり」の成立起源や変遷を紹介する季節展示「資料館のひなまつり」を開催しております。地域によって異なる様々な「ひな飾り」を展示し、展示を通して伝統行事に深く触れ合える機会と考えておりますので、委員の皆様におかれましても是非一度ご観覧賜りたくご案内申し上げます。

## (3) 体験講座「昔の暮らしを体験しよう」の開催について

最後に、体験講座「昔の暮らしを体験しよう」の開催についてご説明いたします。文化財保護課資料3をご覧ください。

今回の体験講座は、毎年小学校3年生を対象に実施している資料活用事業「昔の道具と暮らし」の学習内容を一般に向けて紹介する講座でございます。講座の企画・運営は、本市と包括連携協定を締結する淑徳大学で博物館学芸員資格の取得を目指す学生たちが担当し、小学生以上、定員20名で実施を予定しております。カマドでの炊飯体験、千歯こきによる脱穀体験、糸車を使った糸つむぎ体験など、動力機械や生活インフラが未発達だった頃の生活を疑似体験するもので、先人の暮らしを学び、今の生活を再認識する良い機会になるものと考えております。

(1) 令和8年度八潮市教職員着任式について

令和8年度におきましても初任者、八潮市への赴任者が多数おりますので、令和8年4月1日水曜日、午後2時15分から八潮メセナにおいて着任式を開催いたします。

●竹田学務課主幹

(2) 学校給食について

次に本日お配りした学務課資料の「令和7年度学校給食費収納状況一覧表」をご覧いただきたいと存じます。

資料の表面は、小学校の4月から本年1月までの「収納額・未納額・収納率」の一覧となっております。右下にございます収納率は「99.76%」でございます。

また資料の裏面は、中学校の一覧となっており、収納率は「99.06%」となっております。

このページの右下が、今年度1月までの、小中学校を合算した「まとめ」でございます。収納率は「99.52%」でございます。現在のところ、収納状況につきましては、順調に進んでおります。

●山口小中一貫教育指導課長

(1) 令和8年1月・2月 事件・事故報告について

小中一貫教育指導課からの報告連絡事項は2点ございます。

1点目が1月2月の事件事故報告でございます。放火疑い1件、虐待疑い3件、生徒間トラブル3件、スマホトラブル1件、SNSトラブル1件、迷惑行為1件、交通事故1件、暴力行為1件、ございました。

先日、文部科学省より、「SNS上における暴力行為等の動画の投稿・拡散を受けた緊急対応要請について」通知があり、「暴力行為・いじめを許容せず、児童生徒が声を上げられる環境整備」と並行して、3学期中の緊急点検の実施につ

いて要請がございました。今後のSNSトラブルに対する学校の対応の在り方について、被害児童生徒の安全確保と心身のケア及び加害児童生徒への毅然とした対応という観点から、学校外で発生したトラブルであるとの線引きをせず、警察等の関係機関と連携を図りながら、学校で聞き取り調査して事実確認するなどといった迅速な対応・指導が求められていくことについて、校長会・教頭会でも共有いたしました。

(2) 令和7年度市内小・中学校卒業証書授与式及び令和8年度入学式の出席者について

次に2点目が令和7年度卒業証書授与式、令和8年度入学式の出席者について、改めてご案内させていただきます。机上に案内文とともに、当日お持ちいただき、壇上で読み上げていただく教育委員会告示を置かせていただきました。

なお、入学式の告示につきましては、3月の定例会の際にお渡しする予定でございます。

[ 教育長諸報告及び部課長報告・連絡事項の一括質疑 ]

○木下委員

松之木小学校の放課後こども教室について、PTAの反応や苦勞された点がありますでしょうか。

●千葉教育部長

PTAの方から放課後こども教室を実施したいと話をいただきました。他にも八條小学校からも同様の話はいただいております。放課後こども教室は八潮市こども計画にも位置付けている事業であるため、毎年増やしていきたいと思っております。

○加藤教育長職務代理者

本日の定例会の内容ではないが、部活動の地域移行の進捗状況はどうなっていますでしょうか。

●山口小中一貫教育指導課長

国から通知が来ており、令和10年度までに週末の学校での部活動を無くす方針で動いております。今年度のハンドボールクラブのように来年度以降もクラブ化できる部活動を調査し、各方面に受け皿となる団体を探しながら段階的に進めていけたらと思っております。令和13年度までに完全に地域展開と打ち出されていますが、まずは令和10年度までに教職員が週末の部活動を行わない方針で進めていくところでございます。

[ 教育長が定例会閉会の宣言をする ]

会議終了。